

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年11月22日 (2012.11.22)

【公表番号】特表2012-504830(P2012-504830A)

【公表日】平成24年2月23日 (2012.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-008

【出願番号】特願2011-530244(P2011-530244)

【国際特許分類】

G 0 6 T 7/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 T 7/00 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月28日 (2012.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

3 D シーンの異なる視点から取得された複数の画像を受信することと、  
前記複数の画像内に現れるオブジェクトの少なくともいくつかを識別する入力を受信することと、  
視覚的注意モデルを用いて、前記複数の画像を解析することと、  
前記解析に基づいて、識別されたオブジェクトが前記 3 D シーンの異なる視点にわたる視覚的注意を集める傾向がある程度を決定することと、を含む、コンピュータ実行型の方法。

【請求項 2】

コンピュータシステムであって、  
プロセッサ及びメモリと、  
複数の視点のシーン解析モジュールであって、少なくとも  
( 1 ) 3 D シーン内から取得された複数の画像を受信する、  
( 2 ) 前記画像内に現れる少なくともいくつかのオブジェクトを識別する、  
( 3 ) 前記画像に視覚的注意モジュールを適用し、前記視覚的注意モジュールは視覚的注意を集める傾向がある前記画像内のオブジェクトを予測するように機能する、  
( 4 ) 前記視覚的注意モジュールによって予測される前記識別されたオブジェクトのうちのどれが、前記 3 D シーンの異なる視点にわたる視覚的注意を集める傾向があるかを決定するように、機能する、複数の視点のシーン解析モジュールと、を含む、コンピュータシステム。